

鹿骨授業スタンダード推進指導案（保健体育科）

1. 指導者 兵頭 一昌
2. 会場 2年4組教室
3. 指導学級 5校時 2年4組（計31名）
4. 単元名 健康な生活と疾病の予防
5. 単元の重点とする目標
 - ・健康な生活と生活習慣の予防について理解することができるようにする。
 - ・生活習慣病などの予防について、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとする。
6. 単元指導評価計画（3時間扱い）

㊦知識・技能 ㊧思考・判断・表現 ㊨主体的に学習に取り組む態度

| 時 | 学習目標 | 学習活動 | 評価規準との関連 | | | 評価規準(評価方法) | 具体的な生徒の姿 |
|--------|--------------------------------|--|----------|---|---|---|---|
| | | | 知 | 思 | 主 | | |
| 本 時 | 生活習慣病の起こり方について理解しよう。 | 望ましい生活習慣を考え、生活習慣が健康に及ぼす影響を理解する。 | ○ | ○ | ○ | ㊦望ましい生活行動を若い年代から続けることによって、生活習慣病のリスクが下がることについて理解できる。(ワークシート・観察) ㊨課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。(観察) | 自分の日常生活を見直そうとしている。改善点をグループで意見交換をしている。 |
| | 生活習慣病を予防するために適切な生活習慣を考えよう。 | 自他の生活を振り返り、生活習慣病の要因を見つけ、健康を保持増進する方法を考えワークシートにまとめる。 | | ○ | | ㊧健康を保持増進する方法を考え、根拠をもって伝え合うことができる。(ワークシート・観察) | 望ましい生活習慣を考え、身に付けることの必要性を筋道を立てて考えている。 |
| | がんについて理解し、予防法について考え自他の健康に生かそう。 | がんのパンフレットを活用し、要因と予防法を理解する。 望ましい生活習慣について話し合い、自他の生活目標を作成する。 | ○ | ○ | ○ | ㊧がんの要因や予防法を理解し、整理することができる。(ワークシート) ㊨適切な生活習慣を考え、他者に伝えようとしている。(観察) | がんの要因と予防法について考え、適切な生活習慣を身につける必要性をより深める。 |